

保健便り☆特別号

令和4年1月14日(金)

御船町立滝尾小学校

養護教諭 酒井

2022年になってから、新型コロナウイルス感染症の感染者数が急激に増加しています。オミクロン株の流行により、各地域において海外渡航歴がなく、感染経路が不明である感染者も確認されています。厚生労働省より、「オミクロン株は感染性について、高い可能性がある。重篤度について、十分な疫学情報がなく不明である。再感染リスク増加の可能性があり、ワクチンの効果を弱める可能性がある。」と示されました。感染拡大防止のため、以下の内容をご家庭でご確認をお願いいたします。

1 出席停止について

以下の表の基準に該当した場合、出席停止となります。その際は、速やかに学校までご連絡をお願いいたします。該当するか判断が難しい場合は、学校までご相談下さい。

	基準	期間
①	児童の感染が判明した場合	治癒するまで
②	児童が感染者の濃厚接触者に特定された場合	感染者と最後に濃厚接触をした日の翌日から起算して2週間
③	児童がPCR検査等を受けることが決定した場合	陰性と判断されるまでの期間
④	児童に発熱等の風邪症状や息苦しさ、倦怠感、味覚・嗅覚障がい等の症状がみられる場合	症状がみられなくなるまで
⑤	熊本県リスクレベルのレベル2以上に該当する際、同居の家族に発熱等の風邪症状がみられる場合	同居の家族に症状がみられなくなるまで
⑥	海外から帰国し、政府から自宅待機を要請された場合	政府から要請された期間
⑦	新型コロナワクチンを接種する場合 (副反応により、風邪症状が見られる場合も含む)	校長が必要と認める期間
⑧	その他、校長が出席停止を必要と認める場合	校長が必要と認める期間

<参考 熊本県リスクレベル 令和3年12月改訂>

	本県の基準	
	病床基準（最大確保病床使用率）	新規感染者基準（週感染者数）
レベル4 避けたいレベル	80%	—
レベル3 対策強化レベル	40%	874人
レベル2 警戒教科レベル	15%	175人
レベル1 維持すべきレベル	—	17人
レベル0 感染ゼロ	県内で継続的な感染が起こっていない状況	

2 具体的な感染防止対策について

- ・登校前の健康観察・検温を行い、記録・提出をすること。（記入は保護者の方でお願いします。）
- ・人と人との距離を保ち、登下校中も含めてマスクを着用すること。十分な身体的距離（最低2メートル）が確保できる場合は、マスクの着用の必要はない。
- ・手洗い・手指消毒をこまめに行うこと。（ハンカチ・ティッシュを持たせて下さい。）
- ・不要不急の外出を控え、外出の際も人混み等の感染リスクの高い場所に立ち寄らないようにすること。
- ・換気をこまめに行い、室内の空気が入れかわるようにすること。

学校でも継続して話をしていますが、ご家庭でもご指導をお願いいたします。